

春日山原始林授業づくりセミナー 第2回 フィールドワーク 概要報告

奈良教育大学研究員 杉山 拓次

実施日：2020年9月13日（日）9:00~12:00

参加者：現職教員等：中澤（哲）、中村

学生：岡本

教育大：杉山、中澤

子ども：3名（小1、4歳、2歳）

■実施場所：春日大社境内地 飛火野周辺

■実施概要：実施行程は以下の通り。

9:00 春日大社表参道飛火野集合

9:00 アイスブレイクのアクティビティ（自己紹介、感性の体操）

9:30 夏の鹿寄せ見学

10:00 動物の食べ痕探し、鏡を使ったアクティビティ

11:00 ネイチャービンゴをしながら散策（飛火野～鹿苑～春日大社参道）

12:00 葉っぱじゃんけん、振り返り（ビンゴゲーム確認）、終了

■概要報告

春日大社境内地である飛火野からスタートし、鹿苑～ささやきの小道～飛火野裏の広場まで移動する予定であったが、この日は、奈良のシカ愛護会による「夏の鹿寄せ」が開催されていたため、見学することとした。ホルンの音に引き寄せられる鹿に多くの観光客が訪れていた。

小学1年生の男児と4歳の女児の参加があった。（2歳の幼児も参加はあったプログラムへの参加はなかった）冒頭は、五感で自然を感じるアクティビティを実施し、その後はフィールドビンゴのシートを配布し、その項目のものが見つかるような場所やアクティビティを実施した。鹿が食べるもの、食べないものがあること（ナンキンハゼ）、ムササビの食痕探し、鏡を使った視点を変えるアクティビティ、葉っぱの手触りや、ピカピカしているもの、フワフワしているものなど、自然の中で目についたものについて、子供と一緒に観察し感触や匂いなどを体験する形をとった。最終的に、用意したビンゴカードの25マスのうち22マスを埋めることができた。

■実施したアクティビティ・解説

- ・感性の体操（目を瞑って、風の方向、光の方向を感じる）
- ・フィールドビンゴ
- ・鹿寄せ見学
- ・鹿の食べるもの、食べないもの（食べる葉っぱと食べない葉っぱがあることに気づく）
- ・ムササビの食痕探し
- ・鏡を使った体験（スキヤキハイク）
- ・ナギについて、柵の中と外の違いの解説
- ・エンマコオロギの観察
- ・オオセンチコガネの観察

- ・カタツムリ（クチベニマイマイ）の観察
- ・イチイガシの観察
- ・きのこの観察（テングダケの仲間、イグチの仲間）
- ・コジイ（ツブラジイ）の実の観察

■実施風景（写真）



■感想

- ・自然環境学習のモデルを体験させていただき、自身の教育活動に活かしていきたいと思った。

■参考資料（フィールドビンゴ シート）

春日山原始林探検づくりセミナー 第3回フィールドワーク
自然体験プログラム・奈良公園の生き物

2020.09.13

奈良公園の自然さがし

奈良公園を歩きながら、枠内にあるものを見つけましょう！

| | | | | |
|---|---|---|--|---|
|  カタツムリ いい匂いの するもの |  木の实 |  お気に入りの 場所 |  鳥の羽・野鳥 |  綺麗な色 |
|  グルグル |  人間以外の うんこ |  プツプツ |  昆虫 |  花 |
|  両生類 |  妖怪 (顔や何か別のもの に見えるもの) |  今日見つけた 宝物 |  ツルツルの 手触り |  木の赤ちゃん |
|  は虫類 |  いい音が するモノ・場所 |  ピカピカ |  生き物の たべあと |  臭いもの |
|  ふわふわ しているもの |  昆虫じゃ ない小さな 生き物 |  お気に入りの 樹 |  お気に入りの 落ち葉4枚 |  ほ乳類 |